

CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

5月

★防災訓練



消防署員による演習の様子



避難して集合中の学生の様子



火事を発見してから、周囲への伝達、通報者、消火器を持って来るなど、消防隊員が来るまでにそれぞれが役割を持って行うことができました。



26日防災訓練が行われました。

年に1回、消防法による消防計画において、災害時における学生及び教職員の安全と防災意識の高揚を図ることを目的に行われます。

病院施設課と北部消防署から2名署員が来てくださり、教員もそれぞれの役割を持って行動します。

訓練は、Ⅰ部、Ⅱ部と行われ、Ⅰ部は校舎内の火災が発生したことを想定した訓練が行われました。授業中に火災発生した想定でしたが、学生全員「おかしも」(押さない、駆けない、喋らない、戻らない)を守り、避難することができました。Ⅱ部訓練は寮内で火災が発生したことを想定した訓練が行われ、寮生主体で行いました。

今年度は、火事の発見を想定した訓練も行われました。各学年から2名ずつ代表を選び、6名の代表者が実際に体験させてもらいました。



部屋の中は煙で真っ白！！



また、体育館の部屋に煙体験部屋を作り、学生一人一人体験することもできました。本当に火事がおこるとこんなに煙がでるんだと、貴重な体験をさせてもらいました。



年に1回の訓練ですが、もし何か起こったときに、慌てず対応できるよう今回のことを忘れず、行動できるようになってもらいたいです。



長野県厚生農業協同組合連合会
佐久総合病院看護専門学校

いのちの学び ひとすじに sakukan@sakuho.or.jp 0267-82-2474